



学校法人川副学園  
博愛の里こども園

令和7年度  
No.27

令和8年2月20日  
文責 五反田 康子



# 博愛の里だより

元気いっぱい やる気まんまん 笑顔にここに

↑ 本園のHPです。  
カラー版で拡大して  
ご覧ください。

三寒四温とは言いますが、このところの寒暖差の大きさには戸惑ってしまいます。その分、春は確実に訪れているようです。立春だった4日、園には**お雛様**が登場しました。毎日子供たちがお雛様を眺めに来ます。先日、たんぽぽ組のお友達が牛車を指差して、「この中には宅配便が入っているんだよ。くるま（車輪）が大きいね。」と教えてくれました。現代っ子ならではの発想ですが細部までしっかり見ていて感心しました。それぞれの子供たちの頭の中にはストーリーが描かれているようです。おうちの人から教えてもらった逸話を自分なりに解釈し、友達同士で指差しながら会話している姿も見られました。



中川副小学校に進学するばら組8名は、1月29日（木）、**体験入学**として1年生との交流会「みんなの入学まってるよの会」に行ってきました、インフルエンザが流行っているということで、予定されていた5年生との交流はできなかったのですが、現1年生とたっぷり触れ合ってきました。「この子たちも一年後にはこんなに立派な1年生になっているのだろうか」と成長した卒園児たちの姿にも感慨ひとしおでした。1年間の出来事紹介を聞いたり、ランドセルを背負わせてもらったり、トイレ体験をさせてもらったり、とても充実した1時間でした。今から進学が楽しみになる体験でした。

5日（木）には**大詔間小学校**に進学予定の9名が来年度の6年生である5年生と交流してきました。3グループに分かれ5年生と一緒に学校中を探検し、5年生から出されたクイズを解いていきました。終始和やかで、その後の5年生とのふれあい遊びもとても楽しくて、明るく優しい上級生が待つ小学校へと、これまた進学が楽しみになりました。

卒園式の練習も1月最終週から始まっています。ばら組さんにとっては残りわずかなこども園生活、博愛の里こども園での時間を大切に過ごして、楽しい思い出と共に、「3つの合言葉」で希望を胸に送り出したいと思います。



中川副小学校

もうすぐ**6年生**

大詔間小学校



6日(金) 2月のお誕生会がありました。みんなで「鬼のパンツ」を歌ったり「幸せなら手をたたこう」の振り付けで頭をなでなでしたりしてお祝いしました♡



9日(月) ゆり組では**食育指導**がありました。早寝早起き朝ご飯の大切さが分かり、クイズ形式で楽しんでいました。16日、ゆり組さんは卒園式のお客さん役でばら組さんの卒園式練習のお手伝いをしていたのですが、とても静かに椅子に座って見守っていて、いつ年長さんになってもおかしくないと感じました。



4日、英語遊びも楽しんでいました。



ばら組さんへのサプライズ野菜スープクッキングの様子 ↓



13日(金)、ばら組さんたちは武雄の宇宙科学館にお別れ遠足にいきました。口々に「また来たい!」と、充実した楽しい一日でした。美味しいお弁当をいただき、帰りのバスの中はすやすやタイムとなりました。



その日は県内一周駅伝があっ  
ていて、園に残ったみんなで応援しました。また、ゆり組さんとさくら組さんがサプライズで芽キャベツとほうれん草の野菜スープを作ってくれていました!

